

感染者への支援の流れが変わります

新型コロナウイルス感染者の全数届出の見直しに伴い、道では、ご高齢の方や重症化リスクの高い方などに適切な医療を提供するため、症状が軽い方には、ご自身での健康管理による自宅療養を基本とし、体調が悪化した場合の相談に対応する、「北海道陽性者健康サポートセンター」の運用を開始しております。

○65歳未満で症状が軽く、重症化リスクが低い方

- ・抗原検査キットによる自己検査で陽性の疑いがあった場合、陽性者登録センターに電子申請をしていただき、陽性判定を受けた場合は、ご自身で健康管理を行うこととなります。
- ・抗原検査キットは、陽性者登録センター又は自費購入（国承認のもの）したものととなります。
- ・検査キットのweb申請、陽性判定web申請は北海道陽性者登録センターのホームページ（右のQRコード）をご覧ください。
- ・陽性と判定された場合、ご自身で健康管理の上、自宅療養をしていただき、体調悪化時には、北海道陽性者健康サポートセンター（0120-303-111：24時間）へ相談することができます。



▲キットの申込



▲陽性者登録

○症状が重い方、65歳以上の方、基礎疾患のある方、妊娠している方

- ・かかりつけ医に電話又はかかりつけ医がない方は、健康相談センター（0120-501-507：24時間）に連絡し、発熱外来で受診・検査となります。
- ・陽性判定を受け、医師から保健所へ届出のあった方は、保健所等による健康観察の対象となります。
- ・陽性判定を受け、医師から保健所への届出の対象外となった方は、ご自身で健康管理の上、自宅療養をしていただき、体調悪化時には、北海道陽性者健康サポートセンターへ相談することができます。

感染防止行動の徹底やワクチン接種の検討を

- ・三密の回避、人との距離確保、手指消毒、マスク着用、換気を徹底しましょう。
- ・高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染防止行動を徹底しましょう。
- ・飲食の際は、短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用し、特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。
- ・無症状で感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無にかかわらず検査を受けましょう。
- ・接種できる時期が来たら、早期のワクチン接種を積極的に検討してください。



▲無料検査実施機関



▲感染防止対策認証店

令和4年(2022年)9月30日

空知総合振興局長、夕張市長、岩見沢市長、美唄市長、芦別市長、赤平市長、三笠市長、滝川市長、砂川市長、歌志内市長、深川市長、南幌町長、奈井江町長、上砂川町長、由仁町長、長沼町長、栗山町長、月形町長、浦臼町長、新十津川町長、妹背牛町長、秩父別町長、雨竜町長、北竜町長、沼田町長